

しゅう か  
秋華

紅葉の様子

秋華:豊かな実り(秋)とはなやかさや美しさ(華)を表すさま

## 9月定例会

- 定例会のあらまし
- 決算特別委員会(総括質疑)
- その他
- 代表質問
- 予算特別委員会(予算調製方針)
- 一般質問
- 予算特別委員会(総括質疑)
- 常任委員会
- 特別委員会

- ・新たにAI字幕導入!! (インターネット中継・録画配信中)
- ・県民と宮城県議会議員との意見交換会 ・ラウンジコンサート開催!!
- ・充実の、ラインナップ (県議会図書室)



# 9月定例会 のあらまし

第389回宮城県議会(9月定例会)は9月5日から10月4日まで、30日間の会期で開かれ、物価高騰対策や水害への対応などについて編成した令和5年度宮城県一般会計補正予算など32議案を原案どおり可決・認定・同意しました。

# 知事説明要旨

## ○多核種除去設備等処理水について

東京電力福島第一原子力発電所における多核種除去設備等処理水に関して、国は、処理水の処分が完了するまで全責任を持って安全性確保、風評対策、生業継続支援に取り組むことを表明し、8月24日海洋放出を開始したところであり、県内においては、海洋放出前から既に風評被害が発生している状況にあることから、県としましても、国及び東京電力に対し、これまでと同様に海洋放出以外の処分方法の検討を求めていくとともに、風評被害に関しては、その現状と水産業をはじめとする関係団体の皆様からの声をしっかりと伝え、責任ある対応を強く求めてまいります。

## ○仙台医療圏における病院の再編について

仙台医療圏における病院の再編については、精神医療センターの移転に関して頂いていた様々な御懸念への対応策として、8月31日に開催した精神保健福祉審議会において、精神科新病院の名取市内への開設をはじめとする新たな方策をお示ししたところであり、政策医療の課題解決に向けて、病院再編に係る協議も含め、着実に歩みを進めてまいります。

## ○全国育樹祭について

令和7年度の開催が決定した全国育樹祭につきましては、8月、実行委員会を設立し、大会の企画及び運営の基本的な事項や今年度の事業計画などについて審議を行いました。本大会は、森林を継続的に守り育てることの大切さとともに、壊滅的な被害を受けた海岸防災林など、東日本大震災会からの復興を果たした姿を広く全国に発信する絶好の機会であり、大会の成功に向け、地元自治体や関係団体と調整を図りながら計画的に準備を進めてまいります。

## ○令和5年度補正予算について

主な内容としましては、物価高騰への対応として、農業水利施設の省エネルギー化の支援を行うほか、流域下水道事業における利用料金の補償に伴う予算を追加計上いたします。水害への対応といたしましては、馬鞍川などの河川局部改良に要する経費を計上するとともに、昨年の大雨被害のあった名蓋川については、災害復旧事業による原型復旧と併せて河道拡幅や堤防嵩上げを実施する経費を追加いたします。農業用施

設においては、用排水機場建屋の災害復旧に加えて、再度災害防止の観点から設備の浸水対策や避難設備の設置などに要する経費を計上いたします。

また、津波や高潮等への対策として、気仙沼漁港海岸魚市場前地区の海岸防潮堤の整備を進めるほか、令和元年東日本台風災害を受けた吉田川などの復旧事業の実施に伴う国直轄事業負担金を増額しております。

このほか、農業の生産性や収益性の向上を図るため、畑作物等の産地づくりの取組を支援する経費を追加いたします。

## ○その他の項目

- ・経済情勢と県内産業の持続的な成長促進に向けた取組について
- ・再生可能エネルギー地域共生促進税について 他



# 代表質問

会派名称略  
自由民主党・県民会議(自民)、みやぎ県民の声(県民の声)、日本共産党宮城県会議員団(共産)、公明党県議団(公明)、社民フォーラム県議団(社フォ)、無所属の会(無所属の会)、21世紀クラブ(21世紀ク)、無所属(無所属)



代表質問の様子

■令和5年9月12日

代表質問では、4病院の統合・合築に関することや物価高騰対策について取り上げられたほか、女性・子育て支援に関する施策などについて、議論を交わしました。

# ちょっと、ブレイク👉 代表質問・一般質問とは？

## 代表質問

- ・ 2月と9月に5人以上の所属議員を有する会派の代表が行う。
- ・ 持ち時間は40分で、答弁を含めて、概ね80分で行われる。

## 議案に対する質疑及び一般質問

- ・ 議員個々の立場から行う。
- ・ 持ち時間は30分で、答弁を含めて、概ね60分で行われる。
- ・ 質問者の人数、会派等への割振り及び質問順位は定例会ごとに決定される。



## 質問 宮城県政の諸課題について

4病院統合については手法に丁寧さを欠くものとなった。今回の提案にも係るが、今後の審議会とのやり取りなど将来に禍根を残さぬよう、県の考えをさらに丁寧に説明する必要があると思うがいかがか。

## 知事 丁寧に説明をしながら、調整を進めてまいりたい と回答

精神医療センターの移転については、患者・家族をはじめとした関係者の方々から意見を伺うとともに、精神保健福祉審議会において、これまでの検討の経緯や県の考え、対応案について説明してきた。

県としては、精神医療センターの建替は喫緊の課題であり、早期の実現を図りたいと考えているため、丁寧に説明をしながら、調整を進めてまいりたい。



外崎浩子議員  
(自民)



録画



議員  
名簿

クリック!!

## 質問 4 病院の統合・合築に関わる懸念について

仙台市の試算によると、仙台赤十字病院と東北労災病院が市外に移転した場合、救急医療体制の負担増の可能性があるとする一方で、県では、仙台市内から新病院に搬送されるケースが増えることで負担が減るとしており、両者の見立てが正反対になっているのはなぜか。

### 知事 救急搬送される件数の推計において、違いが生じているもの と回答

救急搬送に関する仙台市の試算では、市外から市内の医療機関に救急搬送される件数の推計に当たって、市内の三次救急医療機関で受け入れている軽症・中等症を含む全搬送件数などを計上しており、新しく整備する2つの病院での受入能力を低く評価する形となっている。

一方、県の考えでは、各新病院は救急機能を強化した病院となる予定であり、現在仙台市外から市内に流入する患者のうち、軽症及び中等症の患者の大多数と、重症患者の一部の受入れを想定していることから、搬送件数の考え方に違いが生じているものである。

その他の質問 物価高騰への対応について/  
ALPS処理水の海洋放出について/  
みやぎの子ども・子育てについて/  
日本、そして、宮城の現状と課題について/  
投票率を少しでもアップさせるために



石田一也議員  
(県民の声)



## 質問 村井県政5期18年の検証と問題点

村井知事は8月31日第3回精神保健福祉審議会で局面打開のため、名取に民間新病院を公募したいと提案したが、賛成がなかった。精神医療センターを名取市内に残すことの方がより現実的であり、新病院の公募はやめるべきであるがいかがか。

### 知事 内容等について、改めて説明を尽くしてまいりたい と回答

県立精神医療センターは老朽化が著しく、これまで相当の時間をかけて移転先の検討を重ねてきた。

このような中で、富谷市から用地提供の申し出があったとともに、東北労災病院との移転・合築の協議開始について労働者健康安全機構の理解を得られたことから、現在、検討を進めているものである。

今回の名取市内への民間病院の公募案については、患者、家族をはじめ関係者の不安の声を受けて対応策として提案したものであり、改めて審議会に説明を尽くし、その実現に向けて公募手続きを進めてまいりたい。



その他の質問 ALPS処理水の海洋放出と女川原発稼働に関連して/  
石巻・須江の「バイオマス発電」について/  
三陸道・鳴瀬・奥松島から利府中インター間の無料化について



三浦一敏議員  
(共産)



# 一般質問



■令和5年9月13日～20日

一般質問では、4病院の統合・合築に関することや教育関連について、多くの議員が取り上げたほか、国際交流・観光戦略関連や処理水海洋放出への対応、県営住宅に係る方針、全国知事会及び選挙関連などについて、議論を交わしました。

## 質問 海外との連携強化について

ジェットロ・サンパウロセンターでは、ブラジル企業と日本企業との連携強化をはじめ、日本企業のブラジルでの起業等も推進している。

したがって、本県に設置されているジェットロ仙台を窓口とし、現地との連携を十分に図り、ベンチャーも含めた県内企業のチャレンジフィールドを前向きにグローバル化していくべきと考えるがどうか。

## 知事 ジェトロなどの関係機関と連携し、海外への挑戦を支援していく と回答

県内企業の海外展開支援の一例として、ベンチャー企業を含め、海外企業との商談に要する渡航費や海外で開催される商談会への出展経費に対する補助、専門のスタッフによる貿易相談など、企業ニーズに沿った支援を行っている。

県としては、今後も県内企業のニーズ把握に努めるとともに、ジェトロなどの関係機関と連携し、海外展示会への出展や海外企業との商談機会の確保を通じて、県内ベンチャー企業等の海外への挑戦を支援していく。



吉川寛康議員  
(21世紀ク)



録画

その他の質問 コロナ禍後の観光戦略について

クリック!!

クリック!!

議員  
名簿

## 質問 4病院再編問題への懸念等について

公約について、総合的に判断して一票を投じる方や当選後に想定できなかった事案が発生することもあり、選挙時の公約とその実行には厳密性は求められていないと思うが、4病院再編に対する公約実行の厳密性についての考えはどうか。

## 知事 4病院再編は他の公約とは重みが違うものであり、県側からできないということになれば、政治的な責任が問われるものと考えている と回答

選挙における公約とは、有権者に対する約束事であるが、必ずしも公約実行の厳密性が全てに求められるものではないと考えている。

一昨年の知事選挙において、最大の争点になった4病院を統合・合築させ名取市及び富谷市に開院することを公約に掲げ、対立候補の方はそれを白紙撤回することを公約にされ、その結果、私が当選した。

したがって、4病院再編は他の公約とは重みが違うものであり、県側からできないということになれば、私の政治的な責任が問われるものと思っている。



渡辺勝幸議員  
(自民)



クリック!!

議員  
名簿



クリック!!

録画

その他の質問 知事の全国知事会会長就任の期待と懸念について/  
富県宮城と経済安全保障について





八島利美議員  
(自民)



## 質問 子育て支援アクティブ・チャイルド・プログラムの推進について

子育て支援の一環として成果を上げている角田市の取組をモデルとし、アクティブ・チャイルド・プログラムを県全体で推進すべきと思うが、実施市町村への支援等、現状と今後の取組について、知事の所見を伺いたい。

企画部長 研修会等へ講師を派遣する制度を設けており、今後はプログラムを指揮できる人材や団体の育成などを図っていく と回答

県では、アクティブ・チャイルド・プログラムの推進のために県スポーツ少年団等と連携しイベントを実施しているほか、研修会等へ講師を派遣する制度を設けているところである。

今後、角田市のようなプログラムの普及方策の検討を進めるに当たり、市町村のスポーツと子育て担当課の両方から意見を伺い、働きかけるとともに、プログラムを指揮できる人材や団体の育成などを図っていく。



その他の質問 防災・減災、国土強靱化の推進について/  
県南地区の道路整備促進について/  
持続可能な農業振興について/  
建設産業振興のための職業教育拠点校の在り方について

## 質問 Society5.0の実現に向けて

京都府の取組を参考に、ひきこもり支援の一環として、インターネット上でアバター操作やチャット機能、音声通話機能を使用し、自宅等で安心して気軽に交流、学習、及び相談が出来る、メタバースを活用した「オンライン居場所」を検討すべきと思うがどうか。

知事 「オンライン居場所」について、今年10月に開設予定 と回答

県では、他県の取組も参考にしながら、アバターやチャット機能を使用した交流支援や相談支援、学習支援などのプログラムをウェブ上で提供する「オンライン居場所」について、今年10月から開設する予定としている。

引き続き、市町村や民間事業者等と連携しながら、ひきこもり状態にある方が社会とのつながりを持つ一歩を踏み出せるよう支援体制の充実に努めていく。



その他の質問 気仙沼市と南三陸町の諸課題について/  
県政の諸課題について



境恒春議員  
(県民の声)



## 質問 宮城県の国際交流強化について

ブラジル及びアメリカでの海外調査を踏まえ、米国ミツワマーケットプレイスを核に、米国内における県産品販路拡大の取組を具体的に検討すべきと考えるがどうか。

## 知事 ミツワマーケットプレイスの協力を得ながら、ダラス都市圏を中心とした物産展を実施する予定 と回答

県では、これまで、米国輸出に関するコンプライアンス実務の専門家派遣やセミナーの開催に加え、米国シアトル都市圏においてテストマーケティングを兼ねた物産展等のプロモーション事業を実施してきた。

今年度は、指摘のあったミツワマーケットプレイスの協力を得ながら、販路開拓の有望地域とされるダラス都市圏を中心とした物産展を実施する予定としている。



庄田圭佑議員  
(自民)



その他の質問 行政改革の取組について/  
安全・安心づくりについて/  
投票率向上について



わたなべ拓議員  
(自民)

## 質問 4病院再編合築について

名取市への民間精神科新病院を誘致するとの知事の提案は、実現可能性が乏しく、公約だからと公募を強行するのでは傲慢のそしりを免れない。4病院再編構想それ自体が根回し不足で、患者、専門家、実務家及び地域住民と圧倒的多数の関係者から明確に反対されている。4病院再編構想をいったん白紙に戻すべき。

## 知事 病院再編の意義を丁寧に説明しながら、引き続き協議を進める と回答

今回の病院再編については、仙台医療圏を中心に県全体の地域医療の現状及び将来を見据え、病院機能の集約・拠点化により、政策医療の課題解決を図るとともに、県民に適切な医療を持続的に提供していくために取り組んでいるものである。

令和3年9月に病院再編に係る今後の方向性を公表してから、これまで様々な意見をいただいているが、県としては、病院再編の意義を丁寧に説明しながら、引き続き関係者との協議を進めてまいりたいと考えている。



その他の質問 県政の諸課題について

# 質問 県営住宅の廃止撤回と建替、維持管理の充実を

廃止方針と、十分な説明をせず当事者の要望も聞かないような進め方は、公営住宅法で規定する「国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する」という目的に反している。県営住宅を廃止し、市町村住宅をあてにするような方針は撤回すべきと思うがいかがか。

**土木部長 供給量が需要量を上回っており、新たな公営住宅の整備を積極的に進める状況ではないと認識している と回答**

低所得者向けの住宅については、県及び市町村の公営住宅と、低廉な民間賃貸住宅を合わせた供給量が需要量を上回っており、今後も人口減少や少子高齢化の進行に伴い、その傾向が続くと想定されることから、我が県では新たな公営住宅の整備を積極的に進める状況ではなくなってきているものと認識している。

県では、こうした状況を踏まえ、県営住宅の新たな建設及び建替は行わず、既存ストックの長期的活用を図りながら、耐用年限を迎え用途廃止が適当とされた住宅については、より居住環境の整った県営住宅への移転を基本として、集約を進めることとしている。



その他の質問 物価高騰とコロナ禍から被災者と県民の命と健康、暮らしを守るために／子どもの健やかな成長とゆきとどいた学びの保障／問題の多い水道コンセッション方式民営化から再公営化へ



**福島かずえ議員**  
(共産)



# 質問 奨学金返還支援制度の導入を求める

県内企業に就職した若者の奨学金返還を支援する「奨学金返還支援制度」について、昨年、県が県内の学生を対象に行ったアンケートでも期待の高さが示された。若者の所得向上や県内定着に向け、来年度からの導入を決断すべきと思うがどうか。

**知事 来年度の導入に向けて、検討を加速化していく と回答**

指摘のあったアンケート調査については、その結果を踏まえ、奨学金返還支援制度が地域の産業等の担い手となる若者の地方企業への就職や地方定着を促進するものであると改めて認識したところである。

今後は、県内への若者の定着、県内ものづくり企業における人材確保を基本として、受け入れ企業との調整を含め、来年度の導入に向けて、検討を加速化していく。



**遠藤伸幸議員**  
(公明)



その他の質問 4病院再編について／公共交通への自動運転導入について／動物愛護行政について

## 質問 県道仙台松島線（利府街道）の機能強化について

松島町交通社会実験において国道45号の迂回路となる県道仙台松島線は、一部カーブがきつく、幅員も不足しているなど、更なる機能強化が必要であると思うが知事の所見を伺う。

### 土木部長 県道大和松島線の交差点から国道45号までの区間において、新しい道路整備計画の検討を行っている と回答

県では、これまで部分的な道路拡幅や県道大和松島線との交差点整備など、優先度の高い箇所から整備に取り組んできたところであり、現在、県道大和松島線の交差点から愛宕駅南側ガード部を含む国道45号までの区間において、新しい道路整備計画の検討を行っている。



クリック!!



録画

その他の質問 宮城県の観光政策について



櫻井正人議員  
(自民)



クリック!!



議員  
名簿



太田稔郎議員  
(県民の声)



クリック!!



議員  
名簿

## 質問 農業の振興について

食料安全保障の確立のため、全国の知事とともに、農村部の衰退の解消に向けた働きかけを行うとともに、赤字が広がっている農業法人及び個別農家への支援が必要と思われるがいかがか。

### 知事 全国的な課題であり、国に対して必要な財源を強く要望していく と回答

国際情勢等を背景とした資源高や円安等による資材価格の高騰により、農業者の経営は大変厳しい状況にある。

県独自の対策を実施しているが、農畜産物は、コスト上昇分を価格に転嫁し難い構造になっている。

全国的な課題であり、国に対して必要な財源確保を強く要望していく。



クリック!!



録画

その他の質問 中学校の部活動地域移行について/  
宮城県政の諸課題について



## 質問 仙台塩釜港の諸課題について

仙台塩釜港区の無線局（ポータルラジオ）導入に向けた環境が整いつつあるが、現在の状況、導入に向けた費用負担、今後のスケジュールについてどうか。

## 知事 令和7年4月の運用開始に向け準備を進めていく と回答

仙台港区では、船舶の大型化や入出港隻数の増加により、港内における安全対策の充実、強化が課題であり、ポータルラジオ導入に向け、利用者と協議を重ねてきた。

管理運営費について、港湾施設使用料を活用し、受益を受ける船会社等に入港料の一部を新たに負担いただくことを了解いただいたので、令和7年4月の運用開始を目指し準備を進めていく。

石川光次郎議員  
(自民)



その他の質問 知事の政治姿勢について

## 質問 4病院統合・合築の問題点について

昨夜のテレビや今朝の新聞で、4病院再編に関して、東北労災病院の山下事務局長が「精神保健審議会の合意が基本合意の絶対条件」と、市民団体に対して述べたと報道された。それに対して知事は「労働者健康安全機構の理事長は、基本合意の前提ではないと話していた」とコメントしている。今回の報道について知事の所感を示していただきたい。

## 知事 基本合意の具体的な条件等については、今後の協議の中で決めていくことになる と回答

基本合意の具体的な条件等については、今後の協議の中で決めていくことになるものと考えている。県としては、精神保健福祉審議会の承認が得られなければ、基本合意ができないものではないと認識している。



岸田清実議員  
(社フォ)



その他の質問 原子力災害時避難計画について



## 質問 宮城丸を活用したインドネシア共和国との国際交流について

インドネシアは、我が県の水産業に大きく関わっており、互いの水産高校の交流も期待できることから、宮城丸の寄港地をインドネシアに変更するとともに、操業海域についても見直してはどうか。

## 教育長 早期の実現に向け準備を進めていく と回答

宮城丸がインドネシアを寄港地とする海洋実習が実現すれば全国初のケースとなり、高校生の国際交流も期待できる事から、県教育委員会では来年度、職員を現地に派遣し、事前調査や交流相手校との調整を行い、早期の実現に向け準備を進めていく。



その他の質問 宮城県が管理する自然の家の施設改善について/  
福島第一原発ALPS処理水の放出に係る宮城県の対応について/  
宮城県のワークイノベーションの考え方と取組について



守屋守武議員  
(自民)



安藤俊威議員  
(自民)



## 質問 議員生活28年を振り返る

地方自治体行政を主権者本位で運営するための担保として直接選挙で選ばれる首長と議会が、よりよい行政を紡ぎだしていくためには、双方のリスペクトと研さん及び自治体と住民への深い愛情が必要と思うがどうか。

## 知事 県議会議員及び知事が互いに尊重し、宮城と県民を深く愛する気持ちを持って力を尽くしていきたい と回答

県政をさらに発展させていくためには、県議会議員も知事も互いを尊重し、切磋琢磨し、地域のために何が最適かを常に導き出していくことが大事であると考えている。

今後とも、心から宮城と県民を深く愛する気持ちを持って、県議会をはじめ皆さまから意見を伺いながら、県民一人一人が幸福を実感し、安心して暮らしていける地域づくりに力を尽くしていく。



## 質問 国土強靱化予算について



昨年7月の大雨は激甚災害に指定されなかったが、名蓋川の復旧に当たって十分な予算が確保されているのか。また、名蓋川を含め県内の河川について、国土強靱化予算を活用して整備を加速すべきと思うが知事の所見を伺いたい。

**土木部長 名蓋川は「災害復旧助成事業」として採択されており、一日も早い対策の完了に向けて、取り組んでいくとともに、県内の河川についても、国土強靱化予算を最大限活用しながら、事業の加速化を図る」と回答**

名蓋川においては、多田川合流点から国道347号までの約4.1キロメートル区間について、堤防嵩上げや河道拡幅などの改良復旧を行う「災害復旧助成事業」として採択され、今年度から用地買収を進めるとともに、一部工事に着手する予定としている。

また、名蓋川の国道347号から上流区間についても、河道掘削を実施するとともに、「多田川流域治水部会」において、河川の一部改修など具体的な対策を国・県・市町で検討している。

さらに、県内の河川においても、国土強靱化予算を最大限活用し堤防機能の強化など、事業の加速化を図っていくこととしており、県としては、一日も早い対策の完了に向けて、取り組んでいく。

  録画 その他の質問 仙台港及びバリアフリーについて / 知事の政治姿勢について

### 仁田和廣議員 (無所属)

  議員  
名簿  
クリック!!

クリック!!

## 質問 議員活動35年の歩みと今後の県政に望むこと

次世代放射光施設「ナノテラス」の、来年度の本格運用開始を見据え、当該施設を核とした誘致施策の展開や、県内企業の利用促進のための取組についてどうか。

**知事 企業誘致に繋げるため、トップセールスの実施や、利用支援制度の創設により、普及啓発を進めていく」と回答**

企業誘致に繋げるため、県では、企業の経営者層を対象としたセミナーを来月開催するなど、トップセールスに力を入れるほか、研修施設等の県内設置を促すため、ナノテラス利用企業に特化した賃料補助や立地奨励金の制度を設けることとしている。

また、県内企業の利用促進に向けては、県が事務局を担うナノテラス利用推進協議会を通じて、講演会を開催する等、普及啓発を進めていくほか、他県の放射光施設を体験利用する研修事業なども推進している。



### 中沢幸男議員 (自民)

  議員  
名簿  
クリック!!

  録画  
クリック!!

# 予算特別委員会

■総括質疑 令和5年9月21日

予算特別委員会では、令和5年度補正予算について、総括質疑及び各分科会において審査が行われ、主査報告後、採決が行われ、原案どおり可決すべきと決しました。





# 質疑 補正予算の方針について

今後、予想される国の総合経済対策に対する県の補正予算に対する考え方や予定について伺う。

## 知事 国の経済対策や予算措置が明らかになり次第、速やかに追加の補正予算を編成できるよう、準備を進める と回答

国においては電気・都市ガス・燃料油価格の激変緩和対策を年末まで延長するとともに、「国民生活を守る大胆な経済対策」を10月中に策定し、早期に実行していく方針と承知している。

また、全国知事会では、必要な財源の追加配分など、国に対する要望を検討している。

県としては、国の経済対策や、その裏付けとなる予算措置が明らかになり次第、速やかに追加の補正予算を編成できるよう、準備を進めていく。



高橋啓委員  
(自民)



その他の質疑 水利施設管理強化促進費について／農地等災害復旧費について／河川等改良復旧費について／河川等災害復旧費について／河川等災害関連対策費について／畑地化促進費について

# 質疑 流域下水道事業のみやぎ型管理運営権者への利用料金の補償について

みやぎ型管理運営権者への利用料金の補償について、補正する目的、根拠はどうか。

## 公営企業管理者 今回の補正は、臨時改定により利用料金が維持管理負担金を超過する分を、県が運営権者に支払うもの と回答

市町村から徴収する維持管理負担金のうち、運営権者が収受する利用料金については、県と運営権者で締結した実施契約書に基づき、著しく物価水準が変動し、事業に係る費用が増加する場合に、臨時改定を行うこととされている。

昨年夏以降の急激な物価高騰を受け、これまで利用料金を増額する臨時改定を随時行っているが、特に流域下水道事業では、動力費である電気料金などの影響を受けやすくなっている。

今回の補正は、流域下水道事業において、臨時改定により利用料金が維持管理負担金を超過する分を、県が運営権者に支払うためのものである。



松本由男委員  
(自民)



その他の質疑 仙台塩釜港（仙台港区）の港湾無線局（ポータルラジオ）の導入・運営費について

## 質疑 交通安全施設整備費について

2021年千葉県八街市での児童5人が死傷した事故を契機に通学路の安全対策が推進されてきているが、交通安全対策事業の中で、防護柵、照明灯、区画線などがあり、既決予算613,420千円と追加補正66,138千円であるが今回対応する危険箇所との状況と、既決予算を含め通学路の緊急点検で問題ある箇所の対策の県全体の進捗状況はどうか。

## 知事 今年度内に県管理道路124箇所全てにおいて、通学路の安全性を確保すると回答

今回の補正予算では、交通量が多く、歩道が未整備である箇所や歩行空間の損傷が著しい国道398号石巻湊地区など6箇所において、早期に安全性を確保するため、計画を前倒しして、歩道整備や排水施設の修繕などの安全対策を実施するものである。

今年度末には、今回の補正予算で取り組む箇所を含めて、115箇所ですべて安全対策が完了する予定であり、残る9箇所については、バイパス整備等であり、完成まで時間を要することから、注意喚起看板の設置や歩行空間の確保などの暫定的な対策を実施し、今年度内に県管理道路124箇所全てにおいて、通学路の安全性を確保することとしている。



柵和也委員  
(県民の声)



その他の質疑 9月補正予算について／公園緑地整備費について／  
中小企業高度化資金債元金償還金について／特殊詐欺被害防止対策費について／  
畑地化促進費（土地改良区決済金など支援）について



大内真理委員  
(共産)

## 質疑 物価、燃料費高騰対策について

若者団体が、「電気料金値上げで、命が危ぶまれている人がいるのに、収益を利害関係者だけに優先的に配分し、電気料金値下げを考えないのはなぜか」と東北電力にまっすぐ切り込む姿と比較して、知事の姿勢は極めて消極的だ。政治家ならば過去最高の純利益を出している東北電力にも、しっかり働きかけるべき。また、大株主である宮城県としてもしっかりと働きかけるべき。

## 知事 そのような声はしっかりと伝えていきたい と回答

当然、そのような声は、どの県民も、どの民間企業も同じだと思うので、そのような声をしっかりと伝えていきたいと思う。



## 質疑 物価高騰への対応について

ガソリンなどの燃油価格が高騰する中、家計や企業の負担を軽減するため、政府は9月7日、ガソリン補助金を拡充・延長した。9月使用分までを期限としていた電気・都市ガス代の負担軽減策も継続される。この決定についての知事の所見はいかがか。

### 知事 激変緩和措置が継続されたことについては、一定の評価ができるものと考えている と回答

ガソリンなどの燃料油価格や電気・ガス価格の高騰は、県民の暮らしや地域の事業者の経営に大きな影響を与えており、当面の措置として、12月まで激変緩和措置が継続されたことについては、一定の評価ができるものと考えている。

国においては、来月中旬に「国民生活を守る大胆な経済対策」を新たに取りまとめることとしており、より効果的なものとなるよう、引き続き要望してまいりたい。



伊藤和博委員  
(公明)



熊谷義彦委員  
(社フォ)

## 質疑 国直轄事業負担金について

直轄事業負担金に係る国と県の負担割合や基準、ルールはどうか。

### 土木部長 事業体系によって、負担割合が異なる と回答

直轄権限代行も含め、直轄事業で実施する災害復旧の負担割合は、公共土木施設災害復旧事業国庫負担法第4条により国の負担は3分の2、県の負担は同法第5条により3分の1となっている。

また、直轄河川の改良復旧費については、河川法第59条の規定により国が負担することになっており、そのうち、県の負担は同法第60条第1項により費用の3分の1となっている。

直轄権限代行で実施する県管理河川の改良復旧費については、国の通知により、県の負担率は2分の1となっている。



## 質疑 畑地化促進費について

宮城県における、ずんだに係る加工食品や菓子類等の市場を考えると、えだまめの需要は高いのではと推測するが、県として川上から川下までの現況をどう捉え、畑地化促進を図る考えなのか。

**農政部長 食品関連業者の関心は高く、今後も、畑地化の動きと合わせながら、えだまめ等の生産を振興する と回答**

えだまめは生食用の需要があることに加え、県内関係団体の調査によると、回答した食品関連業者の約8割が県産えだまめを利用したいとの意向を示している。

このため、県では、「園芸作物サプライチェーン推進事業」により、さや剥き機の整備やずんだ加工開発等を支援してきた。

今後も、水田における畑地化の動きと合わせながら、えだまめ等の生産を振興し、園芸産出額の増加を図っていく。



**菅間進委員  
(無所属の会)**



## 質疑 特殊詐欺被害防止対策費について

連日の報道のとおり、特殊詐欺犯罪は、もはや国内だけでの事案に留まることなく、海外を拠点とした組織的で大規模な犯罪グループによる犯行にまで至っており、取り締まる側も機材の拡充も含め、捜査体制の充実を図っていく必要があると考える。今後の更なる捜査用資機材の拡充と捜査体制の強化について所見を伺う。

**警察本部長 今後も、必要な捜査用資機材の拡充を進めつつ、捜査体制を強化し、特殊詐欺対策を推進する と回答**

県警察では、継続して捜査用資機材の整備を進めつつ、加えて警察本部と仙台市内の6警察署にプロジェクトチームを設置するなどして、捜査体制を強化している。

特殊詐欺は、安心安全な地域社会を根底からゆるがす凶悪な犯罪であることから、今後も、必要な捜査用資機材の拡充を進めつつ、捜査体制を強化し、県警察を挙げて特殊詐欺対策を推進する。

**吉川寛康委員  
(21世紀ク)**



# 決算特別委員会

■総括質疑 令和5年9月27日

令和4年度宮城県一般会計決算及び各特別会計決算、公営企業会計決算について、総括質疑及び各分科会において審査が行われ、主査報告後、採決が行われ、原案どおり認定すべきと決しました。





和田 和純委員  
(自民)

## 質疑 復興事業（海岸防潮堤等）の完遂と財源の確保について

県民の安心・安全を確保するための海岸防潮堤2か所について、工事完成の見通しが立っていないため、復興関係基金など県の独自財源の活用を求めるがいかがか。

**総務部長 県の負担額を意図的に増やすには、結果責任も伴うため、慎重な検討が必要である と回答**

復興創生期間中に完了しなかったハード事業については、国の「復興・創生期間後における東日本大震災からの復興の基本方針」に基づき、通常の公共事業と同様に、約半分を国費で、残り半分を地元負担で行うとされている。地元負担分に、復興関係基金や県債を活用することに問題はないが、本来、国費で負担するとされている部分にまで当該基金を充当することは、国が定めた方針に沿わないことになり、県の負担額を意図的に増やすというその判断には、結果責任も伴うため、慎重な検討が必要であると考えている。



クリック!!

議員  
名簿



クリック!!

録画

その他の質疑 職員の働き方改革の推進について

## 質疑 水産業の持続と賠償について

「処理水の取扱いに関する宮城県連携会議」を早急に開催し、国が前面に立った指導や賠償制度のシステム構築を県として強力に働きかけ、漁業者、加工業者等を支援していくことが必要だが、いかがか。

**知事 次回の連携会議において、国と東京電力に対し、漁業者、加工業者の声を直接届け、必要な対策を強く訴える と回答**

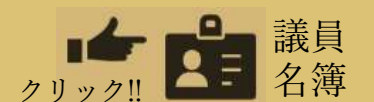
県では、これまで「処理水の取扱いに関する宮城県連携会議」の場において、東京電力に対し風評被害が発生する場合には、迅速かつ適切な賠償を行うよう求めており、国に対しても、東京電力を指導・監督するよう強く要望してきた。

9月21日に県庁を訪れた土屋復興大臣に対しても、東京電力が風評被害に対し、透明性の高い、適切な賠償を行うよう、国が責任を持って指導・監督することを強く要請している。

県としては、「みやぎ水産応援パッケージ」に掲げた支援策を着実に実施していくほか、次回の連携会議において、国と東京電力に対し、漁業者、加工業者の声を直接届け、必要な対策を強く訴えていく。



高橋 宗也委員  
(自民)



クリック!!

議員  
名簿



クリック!!

録画

その他の質疑 決算総括と評価について

# 質疑 男女共同参画社会の実現

「ジェンダー平等」を、人づくりの全ての目標達成に向けた横断的価値として「新・宮城の将来ビジョン」に位置付け、LGBTQ+施策の推進としてパートナーシップ制度やファミリーシップ制度を導入すべきであるがどうか。

## 知事 今後、市町村や関係団体等と意見交換を行い、県自らできることについて、検討を進めていく と回答

「新・宮城の将来ビジョン」は国連で採択された持続可能な開発目標、SDGsの17のゴールの理念も施策に反映をし、取組を進めるもので、ゴールの一つである「ジェンダー平等を実現しよう」も含まれている。

また、県では県民や市町村職員を対象とした研修会や「LGBT相談」など、様々な取組を行い、LGBTQ+への理解促進に努めてきた。

今後、市町村や関係団体等と意見交換を行い、県自らできることについて、検討を進めてまいりたいと考える。



ゆさみゆき委員  
(県民の声)



クリック!!

議員  
名簿



クリック!!

録画

その他の質疑 財政運営への対応／みやぎ財政運営戦略3期目標達成／  
地方公会計制度の導入／宮城野原防災拠点整備事業への対応／  
水道事業みやぎ型管理運営方式／新・宮城の将来ビジョン成果と評価／  
監査委員審査意見書の指摘事項／社会全体でささえる子ども・子育て

# 質疑 財政運営のための令和4年度決算分析について

昨年度の2月議会で可決成立した県債発行予定額は、3月31日付け専決処分補正により減額となり発行抑制がなされたが、今回の決算では実質収支が生じている。予算の専決という手法に対して、地方財政制度改革上、問題意識を持つべきと考えるがどうか。

## 知事 漫然と行うのではなく、常に問題意識を全庁で共有しながら、今後の財政運営に当たりたい と回答

例年、県税収入や各種事業の支出見込額、特別交付税の額の確定などが年度末に判明することから、これらの額の確定に伴う計数整理のための補正予算について、年度末に専決処分を実施しているところである。

2月補正予算編成後、年度末までの間に生じた要因を捕捉し、可能な限り専決処分補正に反映しているが、全ての要因を捕捉できるわけではないため、現実的には、歳入と歳出の差が決算剰余金として現れることになる。

指摘のとおり、専決処分は議会を開催する時間的余裕がない場合に認められる例外措置であることから、前例に従い漫然と行うのではなく、常に問題意識を全庁で共有しながら、今後の財政運営に当たってまいりたい。



安藤俊威委員  
(自民)



クリック!!

議員  
名簿



クリック!!

録画

## 質疑 有害鳥獣対策について

イノシシおよびニホンジカの捕獲数は、施策として目標指標が設定されているが、被害状況を踏まえ、ニホンザルについても、生息数を把握するなど、管理していくための目標を設定していくべきと考えるが、所見を伺う。

### 環境生活部長 農作物被害等を及ぼす群れの情報を市町村に提供し、効果的な対策が行えるように支援していく と回答

環境省のガイドラインによれば、ニホンザルは基本的に群れで行動する動物のため、イノシシやニホンジカのように、県全域で不特定の個体を対象とした個体数の管理や、生息密度の管理はなじまないとされている。

また、ニホンザルは「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」等で指定管理鳥獣とは規定されていないため、県では、施策評価の目標指標には設定をしていない。

県としては、農作物被害等を及ぼす危険度の高い群れの情報を、市町村に提供し、効果的な有害鳥獣対策が行えるように引き続き支援をしてまいりたい。

その他の質疑 令和4年度決算について/  
観光について/  
内水面養殖業について/  
園芸作物について



クリック!!

録画



横山隆光委員  
(自民)



クリック!!

議員  
名簿

## 質疑 地域保健医療対策費について

4病院の連携・統合について、大きな枠組みを決める前にこそ、当事者、専門家、審議会委員の意見を聞くことが必要であり、決めた後も、理解が得られない場合は原点に戻り、議論することが求められると思うがどうか。

### 知事 病院再編に伴う不安や懸念の払拭につながるよう、引き続き丁寧な議論を行ってまいりたい と回答

今回の病院再編については、令和元年度の「あり方検討会議」において、県立がんセンターと他の医療機関との連携・統合や県立精神医療センターの身体合併症対応等について提言されたことなどを踏まえ、仙台医療圏の課題解決に向けて、令和3年9月に2つの枠組みを公表し、関係機関との協議を開始したものである。

県としては、患者家族をはじめ関係者の方々から意見を伺いながら協議を進めているところであり、病院再編に伴う不安や懸念の払拭につながるよう、引き続き丁寧な議論を行ってまいりたい。



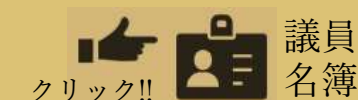
クリック!!

録画

その他の質疑 中小企業振興費について/  
住宅管理費および住宅建設費について



金田もとる委員  
(共産)



クリック!!

議員  
名簿



# 質疑 流域治水について

名取川、広瀬川の特定都市河川指定に関する動向や見込みについて伺う。

## 土木部長 特定都市河川の指定に向け、国や関係市町と取り組んでいく と回答

名取川及び広瀬川流域については、国、県、市町等で構成する「名取川・阿武隈川下流等流域治水協議会」において、令和2年度に取りまとめた「流域治水プロジェクト」に基づき、河川改修や雨水貯留施設等の整備を進めるとともに、要配慮者利用施設の避難計画策定など、関係者が連携し、ハード、ソフトが一体となった取組を推進しているところである。

現在、流域治水協議会において、特定都市河川の制度や指定による効果などについて意見交換を行っており、今後、吉田川・高城川の取組状況を共有しながら、引き続き、特定都市河川の指定に向け、国や関係市町と取り組んでいく。



その他の質疑 ダムの事前放流について/  
県管理河川への監視カメラと水位計の設置について/  
不妊検査費助成事業について/  
消費喚起策について



## 横山のぼる委員 (公明)



## 質疑 学校生活について

中学1年生における35人超学級の解消により、学習支援体制の充実が図られたとあるが、教員を追加して、一人当たりの教員の負担を減らすことが重要だと考えるため、その効果について、認識を伺う。

## 教育長 学習内容の定着に加え、小学校から中学校への進学時のいわゆる中1ギャップに対応するものとして効果がある と回答

中学1年生における35人以下の学級編制について、学習内容の定着に加え、小学校から中学校への進学時のいわゆる中1ギャップに対応するものとして、児童生徒の生徒指導上の諸課題を解決するために、県単独で平成19年度から実施しているものである。

こうした小学校から中学校への連携というのが大事だと考えており、その接続がスムーズになることによって、継続した指導ができていると考えている。

## 佐藤剛太委員 (自民)



その他の質疑 新型コロナウイルス感染症について/  
新規看護職員充足率について

## 質疑 農業関係について

水稻について高温登熟耐性の品種改良が切望されているが、県の品種改良の取組状況と、他県との比較について伺いたい。

**農政部長 古川農業試験場において、開発を進めており、国と東北各県が連携して実施した研究成果を、効率的な育成に繋げている と回答**

県では、古川農業試験場において、平成17年から高温登熟耐性に優れた品種の開発に着手し、令和3年度からは、みやぎ環境税を活用して育種期間の短縮などに重点的に取り組み、昨年度には有望な2系統を選抜して現地調査を進めているところである。

また、平成23年から25年にかけて国と東北各県の試験場が連携して、高温登熟耐性の評価に関する研究を実施しており、その成果を活用して、各県において高温登熟耐性品種の効率的な育成につなげている。

今後も高温により品質低下が懸念されることから、高温登熟耐性品種の早期育成に努めてまいりたい。

**伊藤吉浩委員  
(自民)**



その他の質疑 公有財産の適正管理について/  
外国人人材確保について

## 質疑 原子力災害時避難計画関連事業について

避難時の放射能付着検査を行う退域時検査等場所のレーン配置などの検討を昨年度に行い、事業者から報告書が提出されている。それを見ると放射能が付着していない車と汚染車両の導線に交錯が生じ、検査会場内で新たな汚染が発生する可能性があると考えますが問題ではないか。

**復興・危機管理部長 必要最小限度のもので、影響する可能性は低いものと考えている と回答**

動線が重なるというのは、車が進むときに、横にいるなどの必要最小限度のもので、長時間一緒に置いておくことは想定していないため、必要最小限度の重なりであって、影響する可能性は低いものと考えている。



**岸田清実委員  
(社フォ)**



## 質疑 4 病院統合・合築について

今回の東北労災病院における現場の責任者と本部理事長の発言にはそこがあるが、基本合意の認識に係る知事の発言と昨年2月定例会中の予算特別委員会における「受けてくれる病院がどういう考えなのか確認してまいりたい」との答弁では姿勢が違うと思うがどうか。

知事 労働者健康安全機構では「精神保健福祉審議会の承認が基本合意の条件ではない」という考えであり、東北労災病院も同じ考えである と回答

東北労災病院と県立精神医療センターの合築について、労働者健康安全機構では、「精神保健福祉審議会の承認が基本合意の条件ではないが、一定の理解が得られるように県は丁寧に議論を進めてほしい」という考えであり、東北労災病院も同じ考えであることを確認をしている。

県としては、基本合意の締結に向けて、各病院の考え方を確認しながら検討を進めているところであり、現場の声をはじめ、様々な意見を伺いながら、引き続き丁寧に議論を進めてまいりたい。



菅間進委員  
(無所属の会)



吉川寛康委員  
(21世紀ク)



## 質疑 時代と地域が求める産業人材の育成と活躍できる環境の整備について

生産年齢人口の減少に際し、県経済を支える働く人を維持していくことは重要である一方、様々な理由から、教育や就労先を離れるケースも散見される。学び直しやリカレント教育を推進し、新たなキャリアデザイン形成に力を入れる等、若い世代が宮城を支える人材として活躍できるチャレンジの場を積極的に整えていくべきと考えるがどうか。

知事 様々なニーズに対応したカリキュラム、キャリアデザイン形成支援などを行っていく と回答

就労や学校を離れた後に、就労を希望する若者に対して、きめ細かな相談ができるよう、みやぎジョブカフェにおいて、キャリアコンサルティングなどを実施するとともに、学び直しや仕事で求められる能力が身に付くよう、高等技術専門校等において、新規高卒者、離転職者、企業在職者など、様々なニーズに対応したカリキュラムを提供している。

今後もみやぎジョブカフェにおいて、相談者の適性に応じたキャリアデザインの形成を支援するほか、デジタル化の進展などの社会の変革に対応した在職者訓練や離職者訓練の見直しを行い、様々な人材が活躍できるチャレンジの場を整えていきたい。



# 予算特別委員会

■ 予算調製方針 令和5年10月3日

令和6年度予算調製方針にあたって、県の財政運営についての説明及び質疑が行われました。





**安藤俊威委員**  
(自民)



## 質疑 現在の県の財政に対する認識と**地方財政制度**に対する考え方について

地方財政制度に則り、概算要求時に計上できなかったものは、翌年度に実施できないことがないようにしなければいけない。

地方が機動的に予算を再編成するというやり方に見合った、地方財政制度を求めていくべきと思うがいかがか。

## 知事 今後、全国知事会としても山積する課題解決に向けて取り組んでいかなければならないと考えている と回答

地方財政制度の基本は、地方自治権が尊重されることはもとより、地方財源を保障するとともに、地方の自主的かつ健全な財政運営との両立を目指すことにあると認識している。

これまでもその時々の実情に合わせて見直しが行われてきたが、地方財政収支には巨額の財源不足が生じており、交付税算入率の引上げや、偏在性が少なく安定性を備えた地方税体系の構築など、解決すべき課題は山積していることから、今後、全国知事会としてもその解決に向けて取り組んでいかなければならないと考えている。



録画 [その他の質疑 令和6年度予算調製方針について](#)

## 質疑 教育課題に対する**教員不足**への対応について

不登校児童・生徒数、いじめ・虐待の発生件数、自殺者数などは、深刻な状況にある。

学校教育現場に、専門家等を交えた「シチズンシップ教育・こころの健診」の導入推進に向けて、養護教師2名配置を強く要請するがいかがか。

## 教育長 心のケアの重要な役割を担う養護教諭の複数配置についても、引き続き国に要望していく と回答

今後さらに、シチズンシップ教育の考え方の一つである、社会の担い手として、よりよい社会づくりに参画できるためには、大学等の専門家の助言も得ながら、地域の方々とも連携し、一人一人の状況に応じた支援に取り組んでいく必要があると考えている。

心の健康をチェックするシステムの導入については、継続した課題と認識しており、現在、児童生徒の心の変化やSOSを定期的にチェックし、適切な支援に繋げるため、県立高校への1人1台端末を活用した「心の健康観察システム」の導入について、検討しているところである。

心のケアの重要な役割を担う養護教諭の複数配置についても、引き続き国に要望していく。



**佐藤仁一委員**  
(県民の声)



その他の質疑 [ロシアによるウクライナ侵攻から見えてくる県政課題について／大震災復旧・復興事業の完遂、コロナ禍後の市町村財政について／東北圏域における本県の取組について](#)

## 質疑 若者の県内定着や子ども・子育てを社会全体で支える環境整備について

茨城県等では、私立学校の生徒などが経済的理由によって教育機会を失うことがないように、保護者の教育費負担の軽減を図ることにより、誰もが安心して学校に通える環境を整備している。宮城県は「社会全体で支える子ども・子育て」をうたっている。33万6千円×約50世帯で、1,700万円程度の積算となるが、ぜひ、県独自の制度創設と予算配分を求めるがどうか。

## 知事 私立小中学校の教育費負担軽減について、全国知事会会長としてもその実現に力を注いでまいりたい と回答

私立小中学校に通う児童生徒に対しては、家庭の実情や地域にかかわらず、保護者の教育費負担軽減が全国どこでも等しく受けられるよう、国において対策を講じる必要があると考えている。

全国知事会では8月に行った国への提案要望の中で、私立小中学校の教育費負担軽減について、入学後の家計急変世帯に限らず、国による支援をより一層充実させるよう求めたところであり、全国知事会会長としてもその実現に力を注いでまいりたい。



クリック!!

録画

その他の質疑 障害の有無に関わらず安心して暮らせる社会の実現について



大内真理委員  
(共産)



クリック!!

議員  
名簿



遠藤伸幸委員  
(公明)



クリック!!

議員  
名簿

## 質疑 県民向けDX施策について

県ではDX先進県を目指して、県民の関心の高い、健康分野へのDX導入を進めていってはどうか。また、デジタル身分証アプリに歩数や食事等を記録すれば、地域ポイントが貯まるようなミニアプリを実装してはどうか。

## 保健福祉部長 デジタル身分証アプリへのミニアプリの実装等も含め、具体的な検討を進めてまいりたい と回答

デジタル技術の活用により、社会変革を促し好循環を生み出しながら、県民生活の向上を図るDXを、健康分野に導入することは大変有効と考える。

例えば、県民の生活習慣上の課題である歩数や体重、食事等のデータを見える化し、より身近に感じてもらうことで、健康無関心層も含めて、幅広く行動変容を促すことが期待できる。

提案のあった、健康ポイントを導入したアプリの活用は、健康課題の解決に寄与し、県民の健康作りに役立つツールと考えている。

デジタル身分証アプリへのミニアプリの実装等も含め、具体的な検討を進めてまいりたい。



クリック!!

録画

その他の質疑 ナノテラスの活用について

## 質疑 **林業政策**について

主伐後の再生林と苗木植栽をしていない山林の面積はどの程度か。

**水産林政部長 伐採後に植栽されていない森林は毎年700ヘクタール程度となっている と回答**

我が県の民有林では、毎年900ヘクタール前後の人工林が伐採されており、このうち再生林はおおむね200ヘクタールで実施され、伐採後に植栽されていない森林は700ヘクタール程度となっている。



**熊谷義彦委員**  
(社フォ)



## 質疑 **人口減少社会**に対応した施策実現について

農林水産業の後継者不足の解決には、儲かる仕組みづくりが重要と思うが、県の取組についてどうか。

**農政部長・水産林政部長 各分野において、生産性の向上や収益性の向上を図っている と回答**  
農政部長

これまで県では、農業所得を確保するため、水田農業から収益性の高い園芸作物への転換や、地域資源を生かした6次産業化の取組による付加価値向上などの支援に取り組んできた。  
また、生産性の向上を図るため、農業機械の自動操舵を可能とするRTK基地局の整備や、施設園芸における高度環境制御施設の導入、農地の大区画化など農作業の省力化や効率化に取り組んできている。

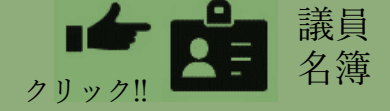
水産林政部長

林業分野では、現場でのICT技術の導入や作業の低コスト化など、生産性の向上を図るとともに、販路開拓などの取組を支援している。

水産業分野では、漁業において、法人化・共同化などの経営合理化に向けた専門家派遣の実施、ASC等国際認証取得の促進や「みやぎサーモン」などのブランド化を推進することで、収益性の高い経営体づくりを支援している。



**村上久仁委員**  
(自民)



録画 [その他の質疑 令和6年度の予算編成の背景について](#)

## 質疑 富県宮城を支える**県内産業**の持続的な成長促進に関わる施策展開について

ナノテラス等、世界最高レベルの研究力に伴う研究機能は、産学官連携の拠点として、仙台がより高次の機能を持つ街に生まれ変わることが求められ、市街地の快適な居住空間と多様な街の魅力が欠かせない。

その中には、アミュージングなエリアも必須と思われるが、県民会館跡地利用について、次年度以降どのように考えているのか、伺う。

## 知事 県民会館跡地の活用については、現在のところ未定である と回答

新県民会館を含む複合施設について、現在、令和10年度中の開館を目指しており、跡地の活用については、現在のところ未定である。

また、前々から申しているように、中央警察署を何十年か経過したら建て替えなければいけないが、街中には土地がない。したがって、アミューズメントというのは良いことだが、いずれ中央警察署を建て替えるときに、どこに土地を確保するのか、仙台の街中をどうやって治安を維持しながら良くしていくのかということを考えていながら、よく検討していきたいと考えている。



菅間進委員  
(無所属の会)



## 質疑 地域を支える**農林水産業**の国内外への展開について

農林水産業は、地元に着した伝統産業であり、担い手の確保は、それぞれの地域の人口減少改善にもつながっていく。したがって、農林水産業を儲かる産業に改善するとともに、専攻する高校生を確保していくため、義務教育課程から農林水産業の魅力等を授業に盛り込む等、教育庁も一体となって取組を進めるべきと考えるがどうか。

## 知事 教育機関と連携をしながら、地域の未来を支える人材を確保してまいりたいと回答

県では、小中学生を対象に、食育活動や田んぼの生き物調査、稲刈り体験、植樹や間伐体験、漁業の動画配信などを行っている。

教育現場においても、第一次産業の重要性をしっかりと教育をしているところである。教育機関と連携をしながら、地域の未来を支える人材を確保してまいりたいと考えている。

吉川寛康委員  
(21世紀ク)





## 総務企画委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・市町の境界変更について（仙台市と利府町）
  - 請願審査
    - ・政府及び国会に対し私学助成に関する意見書の提出を求めることについて
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 環境福祉委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・環境審議会条例の一部を改正する条例 など6件
  - 陳情送付
    - ・健康保険証の存続を求める意見書提出に関することについて など2件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

# 常任委員会

開会中の令和5年9月25日に常任委員会が開かれ、各委員会で議案等について審議が行われました。

農林水産委員会の様子

## 経済商工観光委員会の活動概要

- 議案審査・陳情送付なし
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 建設企業委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・特定都市河川浸水被害対策法施行条例 など6件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 農林水産委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・工事請負契約の締結について（志田谷地排水機場機械設備補修工事）
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 文教警察委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・県立学校条例の一部を改正する条例 など8件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

# 調査特別委員会

令和4年12月14日の設置から約10か月を通して参考人意見聴取や県内・県外調査等を行い、各付託事件について調査を行いました。調査結果については、9月定例会で報告が行われました。



大震災復興調査特別委員会において小島復興副大臣へ要望書を手交している様子

大震災復興調査特別委員会  
報告書は⇒[こちら](#)

地域交通対策調査特別委員会  
報告書は⇒[こちら](#)

人口減少・人材育成調査特別委員会  
報告書は⇒[こちら](#)

みやぎデジタル社会創造調査特別委員会  
報告書は⇒[こちら](#)

地域再生・土地建物活用促進調査特別委員会  
報告書は⇒[こちら](#)



インターネット中継・録画配信中

宮城県議会 中継 検索

「分かりやすい、  
議会を  
目指して」

令和5年6月定例会から  
新たに**AI字幕**導入!!!

# 県民と宮城県議会議員との意見交換会



意見交換会の様子

「県民と宮城県議会議員との意見交換会」が8月31日、宮城県議会庁舎1階ラウンジにて開催されました。「宮城県議会・議員に期待すること」をテーマとし、参加者の皆様から様々な意見が出され、活発な意見交換会となりました。

# ラウンジコンサート開催!!

9月5日の議会開会日に開催したラウンジコンサートを開催では、**東北大学混声合唱団**による混声合唱が行われました。当日は、110名を超える大変多くの方にお集まり頂き、盛況のうちに終わることができました。



令和5年11月ラウンジコンサート（11月28日開催）

出演予定者：**Trio Armonia**

平成31年に結成された、ピアノ、ヴァイオリン、ソプラノのトリオ。

ヴァイオリンの美しい音色と華やかなソプラノ、そして安定感のあるピアノのアンサンブルで、聴いてくださる方々に喜んでいただけるよう、心を一つにして演奏します。

# 充実の、ラインナップ

# 県議会図書館



宮城県議会 図書館 検索

※どなたでも御利用になれます（一般の方は閲覧のみ）

## 9月定例会で議決した議案等

### (1) 発議（可決3件）

- ・宮城県再生可能エネルギー等・省エネルギー促進条例の一部を改正する条例
- ・宮城県犯罪被害者等支援条例
- ・宮城県議会委員会条例の一部を改正する条例

### (2) 意見書（可決2件）

- ・私学助成の充実強化に関する意見書
- ・ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価を求める意見書

### (3) 知事提出議案（可決29件、認定2件、同意1件）

- ・令和5年度宮城県一般会計補正予算
- ・令和5年度宮城県中小企業高度化資金特別会計補正予算
- ・令和5年度宮城県流域下水道事業会計補正予算
- ・特定都市河川浸水被害対策法施行条例
- ・手数料条例の一部を改正する条例
- ・環境審議会条例の一部を改正する条例
- ・生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例
- ・市町の境界変更について（仙台市と利府町）
- ・財産の取得について（宮城県築館高等学校新第二グラウンド用地）
- ・令和4年度宮城県一般会計決算及び各特別会計決算の認定について
- ・令和4年度宮城県公営企業会計決算の認定について
- ・教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて など

## 県議会からのお知らせ

ウェブ版みやぎ県議会だよりへの  
御意見・御感想をお寄せください

宮城県議会事務局政務調査課 〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号  
TEL 022(211)3592 FAX 022(211)3598 Eメール [gtyosas@pref.miyagi.lg.jp](mailto:gtyosas@pref.miyagi.lg.jp)

## 9月定例会議長記者会見の様子

議長記者会見の内容は[こちら](#)



### ●傍聴について

本会議の傍聴について、傍聴を希望される方は、本会議開催日当日、議会庁舎5階にある傍聴受付へお越しください。

各委員会について、傍聴を希望される方は、委員会開会日当日、議会庁舎1階ロビーへお越しください。

▽お問い合わせ先 宮城県議会事務局総務課  
TEL 022(211)3571

### ●ホームページのご案内

定例会の日程や会議録等をご覧いただけます。



宮城県議会

検索



### ●議会中継のご案内

インターネットで議会中継や録画映像をご覧いただけます。



宮城県議会 中継

検索

